

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート1

組 番 氏名 _____

活動をはじめる前に

1学期の総合的な学習の時間に、皆さんは「大曽根のまちの宝」を探しながらまちを歩き、多くの人や、ものと出会いながら、大曽根のまちの良さを見つけることができました。自分たちの住んでいるこの大曽根のまちが、もっと住みやすくなるように中学生にもできることはないでしょうか？

今、この大曽根のまちで心配されていることの一つに、東海大地震による被害があります。もし、巨大な地震が起こったら、この大曽根のまちはどうになってしまうのだろう、どんな備えをしていけばよいのだろうと、多くの人が不安に思っています。

そこで、2学期からの総合は、「大曽根を地震に強いまちにしよう 大曽根レスキュー隊」をテーマに、地震に対する防災の活動を行っていきます。

まちの人が安心して暮らせるように、中学生の皆さんにどんなことができるのか、使命感を持ちながら、たくさんのアイデアを出し、楽しく活動を進めていきましょう。

オリエンテーション

まず、防災の専門家からお話を聞いて、地震についての基礎知識について学ぶことにします。

◎防災の専門家：浦野愛さん（NPO法人 レスキューストックヤード）

今日の目標	月	日
-------	---	---

① 防災クイズ

	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9	Q 10	合計
自分の解答											
正解											10

② 地震災害って…

メモ：

③ お話を思い出して、ふりかえろう

ふりかえり1 地震が起こるとどうなるのか、ビデオなど見てわかりましたか？

(良くわかった だいたいわかった あまりわからない わからない)

理由や印象に残ったこと

ふりかえり2 地震が起こる前に備えておくことが大切であることがわかりましたか？

(良くわかった だいたいわかった あまりわからない わからない)

ふりかえり3 地震が起こった時のことを考えて、どんな備えが必要だと思いますか。
また、自分たちにできる備えには、どんなことがありますか。

地震が起こる前に必要な備え

中学生の自分たちにできる備え

ふりかえり4 今後の活動に対してのやる気は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

ふりかえり5 浦野さんへの質問，メッセージを書こう。

自己評価(今日の活動をふりかえって、つかんだこと、感じたこと、今後の目標などを書こう)

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート2

組 番 氏名 _____

東海地震が起こったら、私たちのまちはどうなる？

もし、今、東海地震が起きたら、どうになってしまうのか、どうしたらいいのか、グループに分かれて考えよう。

今日の目標	月	日	
-------	---	---	--

活動の方法

- ① グループごとに机を並べて座る。
- ② B紙を机の上に置き、付箋紙とペンを用意する。
- ③ **今地震が起きたとしたら「どんなことに不安を感じるか？どんな問題が出てくるか？」それぞれの思いや考えを付箋紙に書こう。**
自分の考えを3つ以上書く。(1枚の付箋紙には一つの内容をペン書きで)
- ④ 順番に自分の考えを言いながら、B紙に付箋紙を貼り付けていく。
自分と同じ、または近い考えがあったら、その付箋紙の近くに貼る。
- ⑤ すべての付箋紙が貼られたら、内容ごとに分類してまとまりを作る。まとまりごとに色ペンで囲み、キーワードを書く。
- ⑥ **「地震が起こったときの、不安や問題を解決するためにどんなことが必要なのか。」個人でできること、協力がないとできないことに分け、話し合ってみよう。**
付箋紙でまとめた不安や問題の中から1つテーマを決めてもう1枚のB紙の上を書く。その解決策を話し合ってみよう。そのときに、「個人でできること」(左側)と「協力がないとできないこと」(右側)に分けて書く。
- ⑦ それぞれの班の話し合いの結果を他の班に簡単に紹介する。(時間がなければ掲示だけでも)
- ⑧ ふりかえりを行う
(今日の授業では、地震の専門家としてレスキューストックヤードから、松田曜子さんに来てもらっています。松田さんは京都大学防災研究所に所属する大学院生です。教室で顔を見かけたら、いろいろ教えてもらってください。)

ふりかえり 1 大地震が起こった時に、あなた自身が特に不安に思っていることは何ですか。

ふりかえり 2 班では何をテーマに話し合いましたか。

自己評価(今日の活動をふりかえって、つかったこと、感じたこと、今後の目標などを書こう)

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート3

組 番 氏名 _____

まちの人からの依頼 「大曽根レスキュー隊」発進

まちの人から皆さんへのお願いあり、これからの活動がどうなっていくのかが明らかになります。

今日の目標	月	日
-------	---	---

◎ お客さまの紹介 お話をメモを取りながら聞こう

よしただだのり

吉田忠則さん（飯田学区区政協力委員長）

はやかわゆきお

早川幸男さん（六郷学区区政協力委員長）

きしだしょうじ

岸田昭二さん（宮前学区区政協力委員長）

みやましんいち

深山銀一さん（六郷北学区区政協力委員長）

ふりかえり

1 大曾根の学区の防災のために、中学生の力が必要とされていることがわかりましたか？

その理由は？ (よくわかった わかった あまりわからなかった 全然わからなかった)

2 依頼を聞いて、やる気がわいてきましたか？

その理由は？ (とてもわいてきた わいてきた あまりわいてこなかった 全然わいてこなかった)

3 このプロジェクトを通して「まちの防災のために役に立ちたい」という気持ちがありますか？

その理由は？ (とてもある ややある あまりない 全然ない)

4 このプロジェクトを通して「まちの防災のために何かできそうだ」という自信がありますか？

その理由は？ (とてもある ややある あまりない 全然ない)

5 4つのプロジェクトのうち、どれに興味を持ちましたか？

①～④で順位をつけて下さい。

家庭() 防災マップ() 救助() 避難所ライフ()

その理由は？

6 新潟中越地震の様子をテレビや新聞などで見て、どのようなことを感じていますか。

自己評価(今日の活動をふりかえって、つかんだこと、感じたこと、今後の目標などを書こう)

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」活動希望調査票

1年 組 番 氏名

あなたは、大曽根レスキュー隊でどの活動をしたいと思いますか。

- ・一番参加したいプロジェクトから順に①②③④の番号を付けてください。
- ・一番目にしたものについては、その理由と、実際にしたい具体的な活動内容を書きましょう。

順位

プロジェクト① それぞれの家で必ず備え隊（略称：家庭）（ ）

プロジェクト② 地震時のまちの安全確かめ隊（略称：防災マップ）（ ）

プロジェクト③ 一人でも多くの命助け隊（略称：救助）（ ）

プロジェクト④ 避難所で快適ライフ過ごし隊（略称：避難所ライフ）（ ）

理由

そのプロジェクトで自分がしたい具体的な活動内容

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」活動希望調査票

1年 組 番 氏名

あなたは、大曽根レスキュー隊でどの活動をしたいと思いますか。

- ・一番参加したいプロジェクトから順に①②③④の番号を付けてください。
- ・一番目にしたものについては、その理由と、実際にしたい具体的な活動内容を書きましょう。

順位

プロジェクト① それぞれの家で必ず備え隊（略称：家庭）（ ）

プロジェクト② 地震時のまちの安全確かめ隊（略称：防災マップ）（ ）

プロジェクト③ 一人でも多くの命助け隊（略称：救助）（ ）

プロジェクト④ 避難所で快適ライフ過ごし隊（略称：避難所ライフ）（ ）

理由

そのプロジェクトで自分がしたい具体的な活動内容

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート4

組 番 氏名

◎プロジェクトでの活動内容を考えよう～劇団ふじさんの演劇を見て～

- ◎ 今日、静岡県富士常葉大学環境防災学部から、重川希志依さん(教授)と、学生のみなさんが作っている劇団「ふじさん」をお招きしています。これから始まる4つのプロジェクトで、どんな活動をしていったらよいか、劇を見ながら考えよう。
- そして、災害時に役に立つ「ほのぼのあかり」の作り方を教えてもらおう。

今日の目標	月	日
-------	---	---

- ・ 劇を見て気づいたこと、こんなことを自分のプロジェクトでやるといいなと思ったこと、何でもメモしよう。

1 劇団ふじさんの演劇はどうでしたか？感想やメッセージを書こう。

2 「ほのぼのあかり」を作ってみて、どんなことを思いましたか？

自己評価(今日の活動をふりかえって、つかんだこと、感じたこと、今後の目標などを書こう)

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート5

「プロジェクト決定」

組 番 氏名

プロジェクト のテーマ		
代表者	(代表 組 _____ 副代表 組 _____)	
担当教員	担当 _____ 先生	
グループ の メンバー 名前と クラス	◎ ()	○ ()
	()	()
	()	()
	()	()
	()	()
自分たちの 活動テーマ (課題)		
最終的な 成果物 成果の発表 (ゴール)		
最終ゴール を目指して 課題に 迫るために 行うこと 準備する こと		
支援して もらう 専門家		

プロジェクト進行のスケジュール

月	日	曜	活 動 予 定	進 行 状 況	課外活動(宿題)
9	22	水	オリエンテーション(RSY浦野さん)	その日ごとの進行状況をコメントする。(遅れているならどうするか)	授業以外の時間で (居残りや家で)の活動
	29	水	クラス別で地震が起こったときのことを考える		
10	27	水	まちの人からの依頼		
11	9	火	劇団ふじさんの公演		
	10	水	プロジェクト別の活動① その日に予定されている・しなければならない活動		
	17	水	動		
	24	水			
12	1	水			
	8	水			
	15	水			
1	19	水			
	26	水			
2	2	水			
	9	水			
	23	水			

プロジェクト進行のスケジュール

(プロジェクト名:防災マップ)

月	日	曜	活 動 予 定	進 行 状 況	課外活動(宿題)
9	22	水	オリエンテーション(RSY浦野さん)	その日ごとの進行状況をコメントする。(遅れているならどうするか)	授業以外の時間で (居残りや家で)の活動
	29	水	クラス別で地震が起こったときのことを考える		
10	27	水	まちの人からの依頼		
11	9	火	劇団ふじさんの公演		
	10	水	プロジェクト別の活動① その日に予定されている・しなければならない活動		
12	17	水	動 大曽根中学校付近の現地調査		
	24	水	大曽根中学校付近のマップづくり (新世紀学校づくり推進事業 発表会)		
	1	水	マップの完成, ポスターセッション		
1	8	水	学区別マップの作戦会議		
	15	水	学区別マップの現地調査① (学区別マップの現地調査②): 冬休み中		
	19	水	学区別マップづくり(大)		
2	26	水	学区別マップづくり(大) & (小)		
	2	水	学区別マップづくり(小)		
	9	水	発表会準備		
	23	水			

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート6

組 番 氏名

◎大曽根中学校付近の防災マップを作ろうⅠ

- ◎ これから3回かけて、大曽根中学校付近の防災マップを作ります。
今回はその1回目、みなさんの想像力を働かせて、防災マップを作ってみよう。

今日の目標	月	日
-------	---	---

- ・地震が起きたときに困ることをもう一度考えてみよう。→付箋紙に書いて貼り出そう。

- ・学校のまわりで、地震の時に危険な場所・物、役立つ場所・施設を出し合おう。→ "

危険な場所・もの

役に立つ場所・施設

○これからの活動へのやる気・自信は？

これからの活動に対してのやる気は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

これからの活動をうまく進めて行く自信は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

自己評価(今まで持っていなかった視点(こんな見方があるんだ!), 感想, 今後の目標などを書こう)

総合的な学習 大曾根を地震に強いまちにしよう「大曾根レスキュー隊」ワークシート7

組 番 氏名

◎大曾根中学校付近の防災マップを作ろうⅡ

今日の目標 月 日

○地域の防災マップには、どんなことを載せていったらの良いのかを前回の学習で考えました。皆さんからの意見と、レスキューストックヤードの人からのアドバイスをまとめてみます。

危険な場所・物

古い建物 木造の家
人が密集して暮らしているところ
工場 工事現場
ガラス張りの店(家)
狭い道 大きな木
がけ 急な坂道
電柱 墓石 補強のないブロック塀
しっかり止められていない自動販売機 看板

役に立つ場所・施設

広場 公園 河川敷
避難場所 学校 プール
駐車場 広い道
消火栓 消火器 消防署
薬、食料品などの店 スーパー コンビニ
病院
公衆電話
災害協力井戸

○これからの活動の流れ

- ① 地震の時に「危険な場所・物」と「役に立つ場所・施設」を探しながら、大曾根中学校付近を探検してみよう。しっかり調査して、見落としのないようにしよう。
- ② 上の項目以外に、新たな視点があったときには、余白部分に書き込んでおこう。
- ③ 調査中に会った人にインタビューしよう。
- ④ 現場を紹介する写真をデジカメで撮っておこう。
- ⑤ 教室に帰ってきたら、大きな地図に探検で発見した内容を書き込んだり、プリントアウトした写真を貼ったりしてまとめよう。

○これからの活動へのやる気・自信は？

これからの活動に対してのやる気は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

これからの活動をうまく進めて行く自信は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

自己評価(まちを歩いて発見したこと、つかったこと、感想、今後の目標などを書こう)

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート8

組 番 氏名

◎大曽根中学校付近の防災マップを作ろうⅢ

○前は、大曽根中学校付近を「防災の目」で見つめ、実際に調査してきました。今まで見えていなかった物がいろいろ見えてきて、様々な情報を得ることができたと思います。そこで、今回は、実地調査の結果を利用して、実際に防災マップを作製してみることにしましょう。

今日の目標	月	日
-------	---	---

○防災マップ作成上の注意

前回の実地調査で、見つけようとした「危険な場所・物」、「役に立つ場所・施設」

危険な場所・物

古い建物 木造の家
 ガラス張りの店(家)
 人が密集して暮らしているところ
 工場 工事現場
 狭い道 急な坂道 がけ 大きな木
 電柱 墓石 補強のないブロック塀
 しっかり止められていない自動販売機 看板

役に立つ場所・施設

広場 公園 河川敷
 避難場所 学校 プール
 駐車場 広い道
 消火栓 消火器 消防署
 病院 薬、食料品などの店
 スーパー コンビニ
 公衆電話

- ① 地震の時に危険な場所・物のある地点を赤丸のシール
役に立つ場所・施設のある地点を青丸のシール、
 それ以外の情報がある地点があれば黄丸のシールで表すことにして地図に貼り付けよう。
- ② 同じ物がたくさんある場合には、シールに書く略号を決めましょう。
- ③ 地点についての情報や解説も、赤と青の囲みのシールに書いてから貼り付けよう。
- ④ それぞれの地点で撮ってきた写真も必要な部分だけ切り抜いて貼り付けよう。

○これからの活動へのやる気・自信は？

これからの活動に対してのやる気は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

これからの活動をうまく進めて行く自信は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

自己評価(防災マップを作ってみて発見したこと、つかんだこと、感想、今後の目標などを書こう)

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート9

組 番 氏名

◎できた防災マップを見てみよう

今回は、マップを完成させて、グループごとに見せ合おう。
そして、これからそれぞれのマップを作るときにぜひ取り入れたいこと、気を付けなければならないこと、などをまとめておこう。

今日の目標	月	日
-------	---	---

○自分たちのグループの防災マップで工夫したところ、見どころ

○他のグループの人にほめられたところ

●アドバイスされたところ

○他のグループの防災マップで、良い(取り入れたい、まねしたい)と思ったところ

○次に取り組む防災マップでは「こうしたい」と思うこと

・調べる内容

・まとめ方

○これからの活動へのやる気・自信は？

これからの活動に対してのやる気は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

これからの活動をうまく進めて行く自信は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

自己評価(今回の活動で発見したこと、つかんだこと、感想、今後の目標などを書こう)
--

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート10

組 番 氏名

◎各学区の防災マップを作ろう I

- いよいよ今回から、4つの小学校学区の防災マップを作製していきます。
今回はその作戦を立てましょう。

今日の目標	月	日
-------	---	---

- 自分たちのグループが調査する場所

--

- 作戦会議で話し合ったこと(裏面も使おう)

- これからの活動へのやる気・自信は？

これからの活動に対してのやる気は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

これからの活動をうまく進めて行く自信は (とてもある ややある あまりない ない)

理由：

自己評価(今回の活動でつかったこと、感想、今後の目標などを書こう)

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート11

組 番 氏名

◎各学区の防災マップを作ろうⅡ

○今回は、担当学区の実地調査に出かけます。まちの調査とともに、インタビューにも挑戦しよう。

今日の目標	月	日
-------	---	---

- ・ワークシート7～9を見直して、どんなことを調査してくるかを再確認して出発しよう。

○これからの活動へのやる気・自信は？

これからの活動に対してのやる気は（ とてもある ややある あまりない ない ）

理由：

これからの活動をうまく進めて行く自信は（ とてもある ややある あまりない ない ）

理由：

自己評価(まちを歩いて発見したこと、つかんだこと、感想、今後の目標などを書こう)
--

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート

組 番 氏名

◎各学区の防災マップを作ろう

今日の目標	月	日
-------	---	---

○これからの活動へのやる気・自信は？

これからの活動に対してのやる気は（ とてもある ややある あまりない ない ）

理由：

これからの活動をうまく進めて行く自信は（ とてもある ややある あまりない ない ）

理由：

自己評価(まちを歩いて発見したこと, つかんだこと, 感想, 今後の目標などを書こう)

インタビューカード

調査地点

月 日

こども	若者	おとな	お年寄り	男	女	もしよければ名前を
近所に住んでいる			近所に勤めている		たまたま通りがかった	
<p>東海大地震って知っていますか、いつ来るとおもいますか？</p> <p>大地震に何か備えていますか？</p> <p>大地震が起こったときに不安なことは？</p> <p>私たちは、大曽根中学校の1年生ですが、今、地域の防災マップを作っています。 何か、私たちにメッセージを下さい。</p>						

インタビューカード

調査地点

月 日

こども	若者	おとな	お年寄り	男	女	もしよければ名前を
近所に住んでいる			近所に勤めている		たまたま通りがかった	
<p>東海大地震って知っていますか、いつ来るとおもいますか？</p> <p>大地震に何か備えていますか？</p> <p>大地震が起こったときに不安なことは？</p> <p>私たちは、大曽根中学校の1年生ですが、今、地域の防災マップを作っています。 何か、私たちにメッセージを下さい。</p>						

へ うれしいひとこと(^o^)

レスキュー

○ まちでの調査のときに,

○ マップ・台本作りのときに,

○ 発表のときに,

_____より

へ うれしいひとこと(^o^)

レスキュー

○ まちでの調査のときに,

○ マップ・台本作りのときに,

○ 発表のときに,

_____より

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート

プロジェクト名

組 番 氏名

「活動のふりかえり 1」

今日の目標	月	日
-------	---	---

- 1 発表(活動)を見に来てくれた人たちは、みなさんの発表(活動)をどのように評価してくれましたか。

- 2 活動を支援してくれた専門家の方は、みなさんの活動をどのように評価してくれましたか。

- 3 一緒に活動してきたグループの仲間は、あなたの活動をどのように評価してくれましたか。

- 4 あなたは自分の活動(準備から発表まで)をどのように評価しますか。

総合的な学習 大曽根を地震に強いまちにしよう「大曽根レスキュー隊」ワークシート

プロジェクト名

組 番 氏名

「活動のふりかえり 2」

これまでの活動全体についてふりかえろう

(評価は4段階で: 4 とてもそう思う 3 ややそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない)

1 大曽根防災博覧会までの活動(準備)はよくできた。

評価() 準備の活動内容・理由:

2 博覧会当日について

① 活動状況

(しっかり活動できた・ほぼ活動できた・あまり活動できなかった・活動できなかった)

② 活動内容(どんな活動をしたか)

③ 自分たちの活動(発表)に対する, まちの人の反応は良かった。

評価() 理由:

④ 自分の活動に満足している。

評価() 理由:

⑤ 博覧会は楽しかった

評価() 理由・感想:

3 準備から博覧会当日の活動中に, まちの人との交流(ふれあいや, かかわり合い)を持つことができた。

評価() できた人はその内容と感想, できなかった人はその理由

4 大曽根レスキュー隊の活動をおこなって良かった。

評価() 理由:

5 活動を通して, 自分は成長した。

評価() 理由・どんな点で成長したか:

